

教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ			
題名・副題	ふしぎな、不思議な種の世界 ～植物の繁殖戦略、なぜ?～			
月日・時間	2019年2月26日(土) 10:00~12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館・1階会議室 隣接公園			
部会・講師名	自然環境部会 品川高儀	参加者数	2名	講師数 4名
写真				
	スタッフによる植物の観察指導		スタッフと一緒にロゼット探し	
				
	スケッチの描き方の解説		オニグルミの冬芽のスケッチ	
成果解説	<p>インフルエンザが流行しており、この日はそのためか出席人数が極端に少なく2名でした。始めにアイスブレイクからスタート。2人で好きな食べものの名前を言いながらボールを投げ、受け取った人も好きな食べものの名前を言いながらボールを投げ合いました。</p> <p>オリエンテーションで、植物が繁殖するための種(タネ)の不思議な役割りや冬の植物、昆虫などについて説明し、クイズも交えておさらいをしてから隣接公園に出て冬の植物の実物を観察しました。ソメイヨシノ、コブシ、ケヤキ、タンポポなどを観察して冬芽やタネの仕組みなどを解説しました。木の幹に潜んで冬越しをする昆虫は見当たりませんでした。</p> <p>室内に戻って観察したことをおさらいして、自然観察ノートにスケッチにて記録しました。ソメイヨシノ、オニグルミなど、冬芽のスケッチの間にはセンスオブワンダーを朗読し、「知る」ことは「感じる」ことの半分も重要ではないことなど紹介しました。スケッチの後は、飛ぶタネの模型を折り紙とクリップで作って飛ばしました。最後に授業の感想をまとめました。</p>			